

図工・美術用「セルフチェックシート」

月	日 ()	年 組	指導者	
教科		題 材 名		

4 : 十分できた 3 : 概ねできた 2 : あまりできなかった 1 : できなかった

過程	評 価 項 目	自己評価
見 出 す	1 導入で児童生徒が自ら問いを見出せるよう工夫しましたか？ <観点例> ○本時の学習で使用する道具の扱い方や表現技法を確認した。 ○興味・関心や発想を喚起するような材料や参考作品等を提示した。 ○児童生徒がつくりたいものや、その表し方の見通しが持てるような発問等の工夫やイメージの共有がなされた。	4・3・2・1
	2 課題（学習問題）を解決するための方法を工夫しましたか？ <観点例> ○ ICT や掲示資料の活用、表現技法の実演等を通して表し方の見通しをもたせた。 ○思いを深め、発想を広げられるような学習形態を工夫した。 ○発想や表現の一助となるような道具・資料を準備したり、材料の場を設定したりした。	4・3・2・1
自 分 で 取 り 組 む	3 児童生徒一人一人が自分の考えを持つ（形成する）時間を設けましたか？ <観点例> ○材料体験や技法体験の時間を設定し、どのような表し方が適切か考える時間を確保した。 ○文章や言葉・絵や図など適切な方法で、発想や構想を整理させた。	4・3・2・1
	4 児童生徒相互が関わり合い、考えを深める場を設けましたか？ <観点例> ○自分の思いや考えをわかりやすく説明する指導をした。 ○話し合いや学び合いが充実するような対話的な活動を効果的に取り入れた。 ○様々な意見を手がかりに、考えを深める指導をした。	4・3・2・1
ま と め あ げ る	5 本時のねらいに迫る児童生徒の姿が見られましたか？ <観点例> ○本時で育てたい力、造形的な見方、考え方が発揮されていた。 ○「自分の言葉で学習のまとめを書く」など、児童生徒が自ら学習を振り返る場面や相互評価する場面を設定した。 ○道具の扱いや活動の場において、安全に留意した。	4・3・2・1

(メモ)